

# The Tokyo Tanuki Times

東京タヌキタイムズ

2011年12月号 通巻36号 毎月1日発行 購読無料

©MIYAMOTO Takumi,2011

責任編集：宮本拓海 発行：東京タヌキ探検隊！tokyotanuki.jp

## 東日本大震災を越えて 東京タヌキは元気です(ハクビシンも)



(左)2011年3月15日  
午前1時00分撮影。  
(右)2011年3月19日  
午前3時35分撮影。  
撮影地はいずれも東京  
都23区内。

まだ1ヶ月を残していますが、今年2011年最大のニュースは東日本大震災であることは間違いありません。東京都23区は幸い震度5強だったため、鉄道が停止するなどの混乱はありましたが大きな被害はありませんでした。塀が倒れたり、瓦が落ちたりという被害はあったもののがかなり限られたものでした。ですから東京タヌキたちにも大きな被害はなかったはずですよ。

### 震災直後、東京タヌキは…

地震後の週が明けた3月14日月曜日、私は23区内のある場所でセンサーカメラを設置しました。これは以前から設置の日程を決めていたものでした。この日は計画停電の初日で、一部鉄道が運休するなど混乱が予想されましたが、現地の方からは予定通りの設置を快く了解していただけました。2週間後、センサーカメラを回収すると、たった2枚だけタヌキが写っていました(上写真)。この時期はタヌキの活動も不活発で

すし、センサーカメラがひっくり返っていたり、バッテリーがもたなかったりで1週間しか稼働していなかったことを考えると十分な成果です。震災の影響は心配していませんでしたが、無事な姿を確認できて安心しました。

### その頃もうひとつの危機が！

センサーカメラを放置していた2週間、別の危機が進行していました。目撃情報のメールがまったく来なくなったのです！ここ数年は毎日のように目撃メールが届いており、何日もメールが来ないということはありませんでした。ところが震災後、目撃情報が急に途絶えたのです。正確に言うと、目撃情報はあったものの、交通事故死体、大阪市の目撃情報、震災前の目撃情報といったもので、23区内の生きているタヌキ、ハクビシンなどの情報が来ないのです。理由は明らかです。震災そして原発事故、計画停電、流通の停滞…私たち人間はタヌキやハクビシ

ンを気にしていただける心理状態ではなかったのです。もし状況がさらに悪化すれば、もう二度とメールが来なくなるかもしれない…という恐怖を感じることもさえました。

ようやく生きたハクビシンの目撃情報が来たのは3月21日。その後はいつものペースに戻りました。東京の人々の心が落ち着くまでには10日も要したのです(しかし余震や食品の品不足などでまだしばらくはざわついた状況が続きました)。

震災にもかかわらず、今年は例年以上に目撃情報が来る結果になりました。12月1日現在、既に400件以上のメールが来ています(23区のみ)。しかもハクビシンだけで約250件、タヌキを上回る勢いなのです。

## スポンサー枠

スポンサー募集中です！

東京都および周辺地域のタヌキ  
情報を集めています。

<http://tokyotanuki.jp>